

# 適性検査『R・C・A・P』を起点に 類型選択に向けた「つながり感」 のある進路学習を実現

岡山県立総社南高校  
（そつじや）

普通科でありながら、2学年からは人文系、理数系、国際系、美術工芸系の4つの類型から選択ができる県立総社南高校。才能豊かな生徒たちが集まり、行事や部活も盛んな同校では、一般入試のみにこだわらずAOや推薦での実績アップにも力をそそいでいる。

## 2時間続きの総合の時間で 自己理解と進路研究を進める

美術工芸系の志望者以外は、入学時に志望分野が明確でない生徒がほとんど。このため、1学年の10月中旬に類型を決めるために、入学早々から興味関心をさぐっていく。

2013年度から1学年の総合的な学習の時間が週に一度2時間続きとなり、進路についてじっくり考えられるようになった。この時間を学年団では「FCP（フューチャー・クリエイション・プロジェクト）」と命名し、進路課の横関久美子先生が中心となってプログラムをまとめた。

「従来は進路行事として行っても、それぞれの取り組みが、点として存在していました。それを今年からは学年を挙げて、線としてつなげることにしたのです」と横関先生。「全体の構成を考える際、一部の取り組みに関しては、リクルートから提供されているものを順番にやっていくことで、ある程度線ができるというのにはありがたかったです。何かの作業をやったら、それを次の行動につなげるという展開が自然にできました。付属のワークシートもそういう作りになっていましたから」。

こうしてできあがったプログラムをもとに、総合の時間の内容については必ず前の週の学年会議で話し合うことにした。また、次の学年に引き継げるように、細かい指導案も作った。

## たくさん情報の中から 合うものを見つけてほしい

具体的な取り組みとしては、まず4月に生徒全員が適性検査の『R・C・A・P』に取り組み、5月にその結果を返却。返却の際、仕事カタログと学問力カタログも配布する。それには「気になる学問」「後で調べる」など次の行動に移すための言葉が書かれたカラフルな付箋もついており、「生徒たちは静かに結果を読みながら、付箋を使って作業をしていました」と横関先生。事前にリクルートによる教員向け解説会があり、先生方は生徒の疑問などにもスムーズに対応できたそう。進路課長の田辺博章先生は「生徒自身の可能性を見つめ直し、教員と生徒の距離を縮めるものとして期待しています」と言う。

その後6月に、50人の職業人を紹介している『じぶん未来BOOK』や各学問を解説した『文理科目選択応援BOOK』を使って、職業や学問について理解を深める。講演会やワークショップも織り交ぜながら、この3カ月間、自己理解と進路研究にたっぷり時間を

を費やすのだ。そして、7月以降はオープンキャンパスに参加し、10月に類型を決定。以降はディベートや小論文演会などは、生徒が司会をするのが同校の特徴。これによって、ほかの生徒も興味をもって参加するし、当事者意識が高まる効果があるという。

1年間、一連の流れで取り組んでみて、「どの生徒も何らかのかたちで将来について考えるようになったと思います」と言うのは、進路課長補佐の齋藤英二先生。学年団としては、この後2学年で、情報の授業とリンクした学部・学科研究と、各人がテーマを設定しての課題研究を行い、最終的に志望理由書作りにつなげていくという流れを考えている。

「生徒たちには視野を広げて、いろいろなことに目を向けて、自分の殻を破るようなことに挑戦してほしいと思っています」と横関先生。「そのために私たちにできるのは情報提供。自分の高校時代にもあったらよかったと思えるようなものを、これからも提供していきたいと思います」。

## 1学年総合学習の時間 「FCP」の流れ

テーマ「自己理解」	
4月	適性検査／自己分析
5月	自己分析
テーマ「進路研究と類型選択」	
6月	職業・学問調べ／ 職業ガイダンス／ 上級学校調べ
7月	オープンキャンパス・ 夏休みの計画について
8月	オープンキャンパス参加 (県内)
9月	オープンキャンパス報告会／ 半年を振り返って／ 上級学校研究
テーマ「表現活動I」	
10月	ディベート講習会
11月	ディベート／ 小論文講演会
12月	ディベート
1月	小論文学習
2月	小論文学習／ 1年のまとめ



総合的な学習の時間を毎水曜日に2時間続けてとったことで、ワークシートなどに取り組む時間もたっぷり確保できた。『R-CAP』の結果や各種ワークシート、プリント類はすべてファイリングし、生徒たちが自己管理する。



進路課長  
田辺博章先生(左)  
進路課  
横関久美子先生(右)

「今のテーマは接続。学年団が取り組んでいるプログラムを次の学年に引き継いでいけるよう頑張っています」

### スクールデータ

生徒数829人  
(男子285人・女子544人)  
普通科21学級  
進路状況(2012年度)／  
大学進学73.1%、短大進学5.4%、  
専攻進学17.0%、  
就職0.9%、その他3.5%

岡山県総社市三輪626-1  
電話 / 0866-93-6811  
http://www.sojam.okayama-c.ed.jp/